

令和5年度 事業計画

1. 子ども会活動の普及及び推進（定款第5条第1号関係）

（1）「子どもの手による子ども会づくり」事業の助成

単位子ども会で取り組む行事活動のいくつかを、子どもたち自身で計画、実施していくための助成を行います。ブロック子連より推薦のあったものを理事会で審議し、単位子ども会を指定します。なお、指定を受けた単位子ども会は、実施報告を行い、その内容を育成会ノートなどに掲載します。

- *実施期間 令和5年5月20日(土)～令和6年2月29日(木)
- *対象 単位子ども会または校区（地区）子ども会
- *締切 前期 5月第3金曜日
後期 8月第3金曜日

（2）子ども会育成者支援事業の推進

ア. 市・町子連と情報共有や連携の強化を図り、育成者を支援します。

- *実施期間 令和5年4月～令和6年3月
- *対象 市・町子ども会

イ. いきいき子ども会推進事業

地域子ども会の活性化を視野に入れ、市町子連が取り組むいきいきとした子ども会の推進に向けた事業・活動に対して助成を行います。

- *助成期間 令和5年5月20日(土)～令和6年2月29日(木)
- *助成対象 市・町子ども会

（3）兵庫県子ども会育成者大会の開催（結成70周年記念事業）

子ども会活動に功績のあった指導者・育成者、優れた活動を展開している団体及び永年子ども会活動に携わっている個人を表彰し、ブロック子連、市・町子連相互の交流や研鑽の機会とします。

- *実施日 令和6年1月20日(土)
- *対象 指導者・育成者、行政担当者、子ども会関係者
- *場所 神戸市
(神戸国際展示場／2号館コンベンションホール)

（4）オセロ大会の実施

子どもの情操教育の一環として、思考力、判断力、決断力の涵養を図るためのオセロゲーム大会を行うとともにブロック大会への支援を行います。

ア. ブロック大会

- *実施期間 令和5年4月1日(土)～令和5年10月31日(火)

イ. 第10回県大会（結成70周年記念大会）

- *実施日 令和5年12月10日(日)
- *場所 神戸市(神戸クリスタルホール)

(5) 安心で安全な活動の推進

ア. 活動中の事故に対して見舞金を支給します。

イ. 安心で安全な活動のために必要な経費の補助を行います。

*実施期間 令和5年4月～令和6年3月

*対象 各市・町子連

ウ. 安全啓発の普及を目的に子ども会KYT（危険・予知・トレーニング）などを活用した安全な活動を推進します。

(6) 体験活動事業の推進

ア. 子どもや若者、保護者や育成者等を対象にした体験活動を行います。

① 防災・減災まちあるき体験、防災キャンプなど。

② ふるさと兵庫のお米を知ろう！

昨今の食生活において「お米」離れに拍車がかかっていることに視点を置いた事業です。朝ご飯に「お米」をよく噛んで食べることで脳がしっかり目覚め、午前中の学業や仕事の効率が上がるという結果を踏まえ「米どころ兵庫」で、子どもだけでなく大人の「お米」文化の見直し、食育活動、ふるさと意識の醸成を目指します。

*実施期間 令和5年4月～令和6年3月

*実施場所 兵庫県内

③ 「けん玉」にチャレンジ！

日本古来より伝わる「けん玉」は、楽しみながら身体のバランス感覚や集中力を養うことができます。また、様々な技にチャレンジし、過程を楽しみ、達成感を味わえるなどの体験をすることができ、世代を超えた交流やふるさと意識の醸成を目指します。

*実施期間 令和5年4月～令和6年3月

*実施場所 兵庫県内

イ. 他の団体・企業等との連携による活動を行います。

子ども会育成カードの作成や子ども会ハンドブックの発行などに、新たな取り組みを模索します。

ウ. 子どもを育む地域づくりや地域のつながりを高めます。

① 多文化共生事業の推進など

外国にルーツを持つ子どもや家族が、地域の一員として交流活動に参加できる環境づくりに取り組みます。一緒に集まって遊ぶなかで相互の交流を通し、お互いの文化を尊重し合う拓かれた地域づくりの機運を高め広げることで、多文化共生への理解を深めます。

② 自然災害や様々な事柄で甚大な被害を受けられた国内外や地域への災害見舞の募金や支援募金等に取り組みます。

*実施期間 令和5年4月～令和6年3月

*実施場所 兵庫県内

(7) 顕彰の実施

子ども会活動の功績が顕著な者及び業績が顕著な単位子ども会、育成者組織、指導者組織に対する顕彰を育成者大会他で行います。また県、全子連、県社協、青少年本部等に対して表彰の推薦を行います。

2. 指導者及び育成者の養成研修事業（定款第5条第2号関係）

(1) 指導者・育成者研修会の開催

地域の子ども会活動振興のため、推進役である指導者、育成者の研修を行います。

*開催期間 令和5年4月1日(土)～令和6年2月29日(木)

*対象 指導者、育成者

*開催場所 各ブロック、市・町48か所〈各年1回〉

(2) 子ども会活動に関わるリーダー、サポーター及び子ども会活動に携わる指導者・育成者等の拡充

ア. 子ども会活動のジュニアリーダー、シニアリーダー、サブリーダーなど地域の子ども会活動や青少年活動を支える指導者・育成者等、多世代の幅広い人材の受け入れ体制づくりを推し進めます。

イ. 幅広い世代が連携や研修により資質向上に向けた研鑽を積み魅力ある多様な活動づくりや人材の育成などを推し進めます。

ウ. 新たな広報啓発、多世代の幅広い人材の発掘・養成や連携の充実を図るなど機運の向上を推し進めます。

(3) 市・町子連や単位子ども会等への人材派遣及び地域づくりの支援

ア. 講師団の講師派遣
講師団の活用を発信

イ. 多文化共生への派遣
体験活動の推進（1(6)ウ-1に掲載）

(4) 県内ブロック子連、各市・町子連との連携

ア. 事務局担当者会議の実施

*実施日 令和5年4月13日(木) 14:00～16:00

*対象 ブロック子連、市・町子連の事務局担当者など

*内容 子ども会安全会、連携に向けて、情報交換、資料「遊びは子どものエネルギー」配付ほか

*場所 兵庫県福祉センター1階
(102・103多目的ホール)

イ. ブロック子連、市・町子連の事務局担当者様との情報共有や連携強化を図ります。

ウ. 事業の手引き「遊びは子どものエネルギー」令和5年度版発行

* 作成部数 150部

* 配付先 各ブロック子連事務局担当者
各市・町子連事務局担当者
県子連理事・監事及び役員ほか

(5) 研修会派遣事業

ア. 全国子ども会連合会、近畿地区子ども会連絡協議会への派遣を行います。

【全国子ども会第56回育成中央会議】

* 開催日 令和5年10月27日(金)～29日(日)

* 開催場所 北海道札幌市 予定

イ. 近畿地区子ども大会（結成50周年記念事業）

* 開催日 令和6年1月21日(日) 9:00～16:30

(前日準備) 令和6年1月20日(土) 15:30～17:00

* 開催場所 神戸市
(神戸国際展示場/2号館コンベンションホール)

3. 調査研究及び資料発行事業（定款第5条第3号関係）

(1) 子ども会活動の振興に向けた研究等の実施

子ども会活動の抱える様々な課題や問題、年間事業の検討等に関して、「事業検討委員会」を設置し、課題や問題を整理するなど対応策や支援体制の在り方などの探求を行うとともに、子ども会の将来に向かっての展望や新たな活動の開発等について研究をするなど、子ども会活動の発展を目指します。

今年度は、結成70周年記念大会に向け、実行委員会（式典・記念誌）を設置します。

(2) 資料発行事業

ア. 育成会活動推進に必要な育成会ノートの作成

* 作成部数 5,800部×3回

* 配付先 各単位子ども会育成会

* 配付時期 6月、11月、3月（予定）

イ. 子ども会活動振興のための資料（子ども会ハンドブックなど）の作成と提供

* 作成部数 3,500部

* 配付先 各子ども会育成会

* 配付時期 4月以降随時

ウ. 子ども会アプリの活用促進

- 4 . 子どもの健康の保持増進に関する事業（定款第5条第4号関係）
「つぼみスクール」の展開
女の子の身体と心の発達について子ども会会員（女子）及び保護者、指導者、育成者が学ぶ機会を増やします。

追記

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、誰もが未経験の未曾有の災禍に見舞われ、未だ終息が見えないことに大きな不安の状況にありますが、ワクチン接種の広がり、新しい治療薬の開発への希望などもあり、困難な状況であっても少し明るい萌しも見受けられます。

本年も常に緊張感を持ちながらコロナ禍からの脱却を図るため、一步一步新たな取り組みを模索し、途切れることのない活動を継続していくことを念頭におき、事業展開していきます。